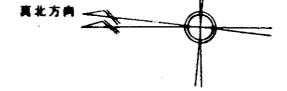
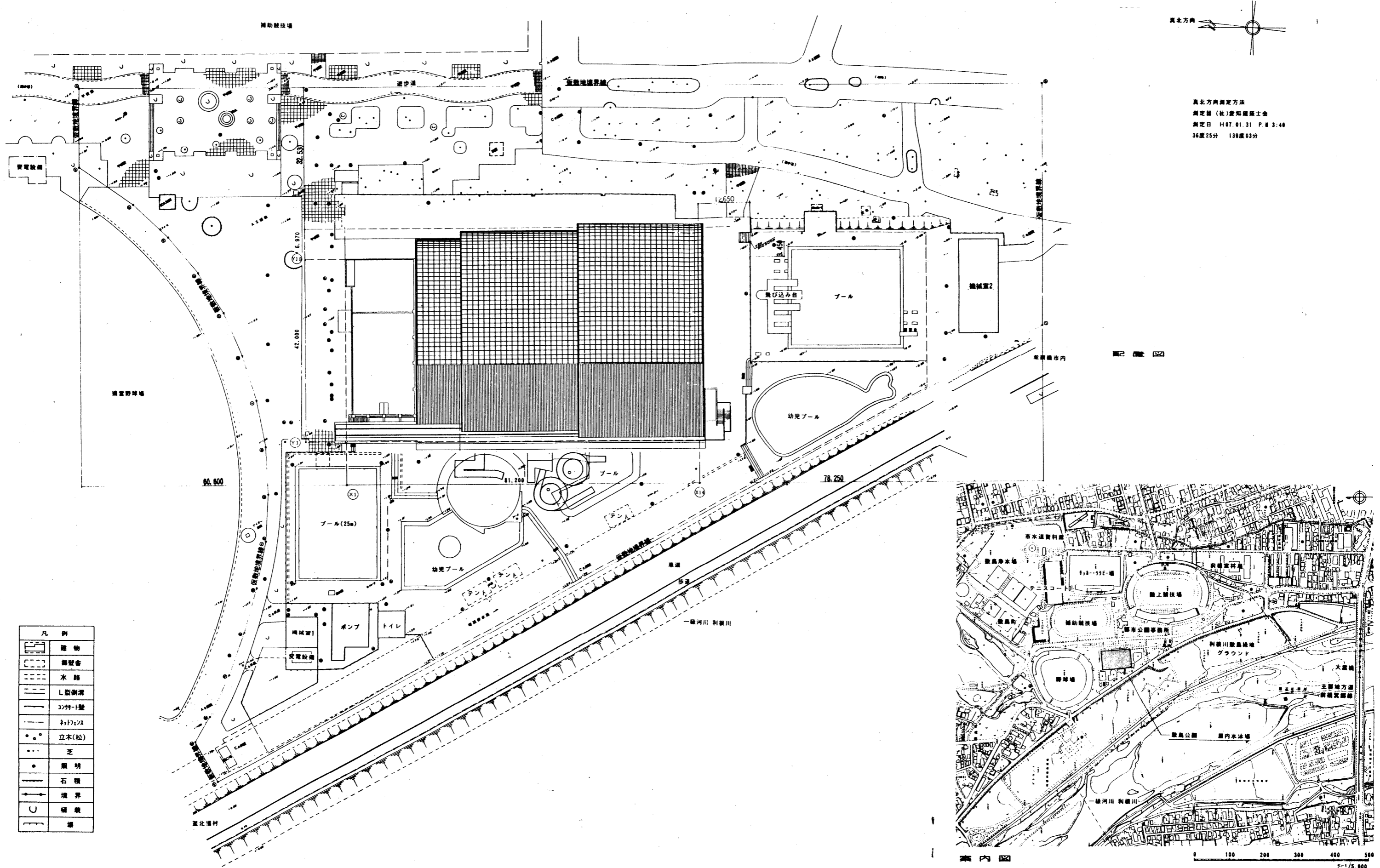
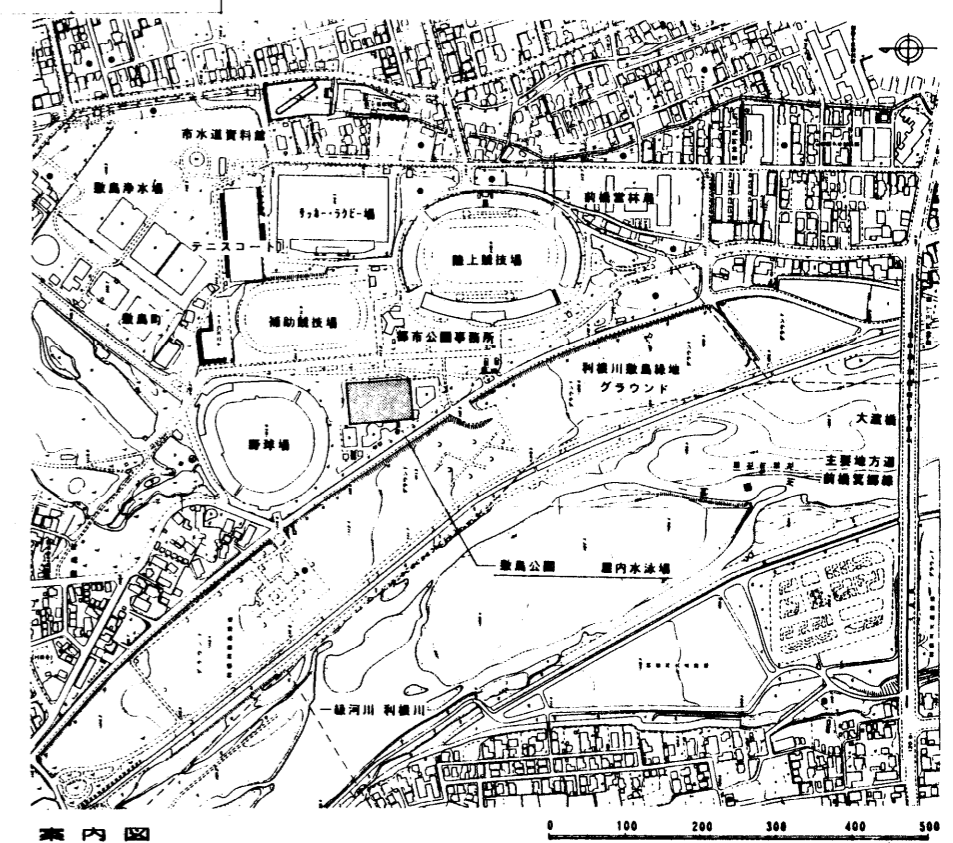


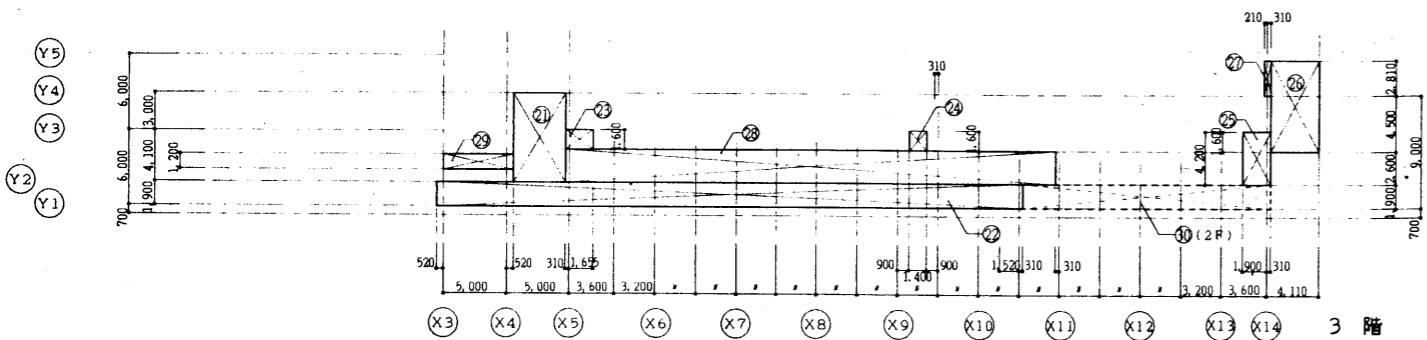
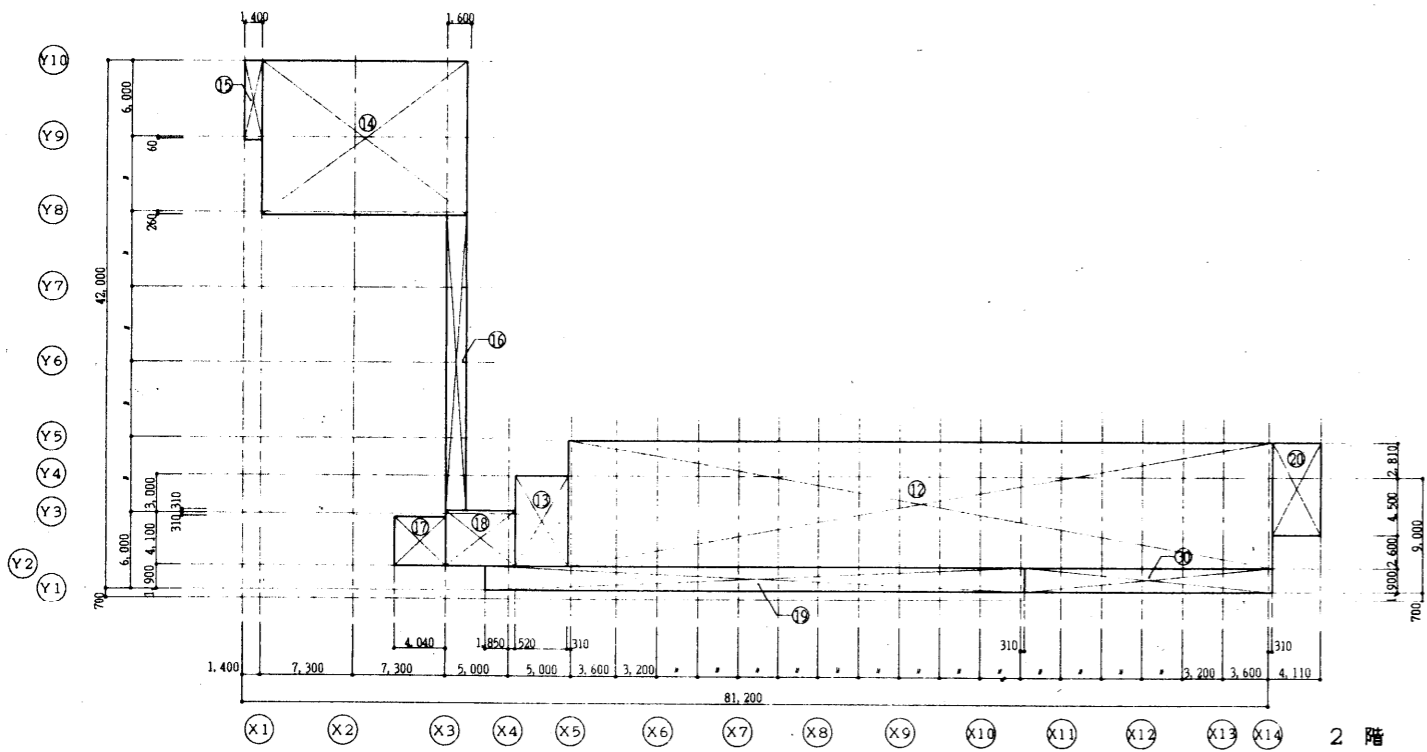
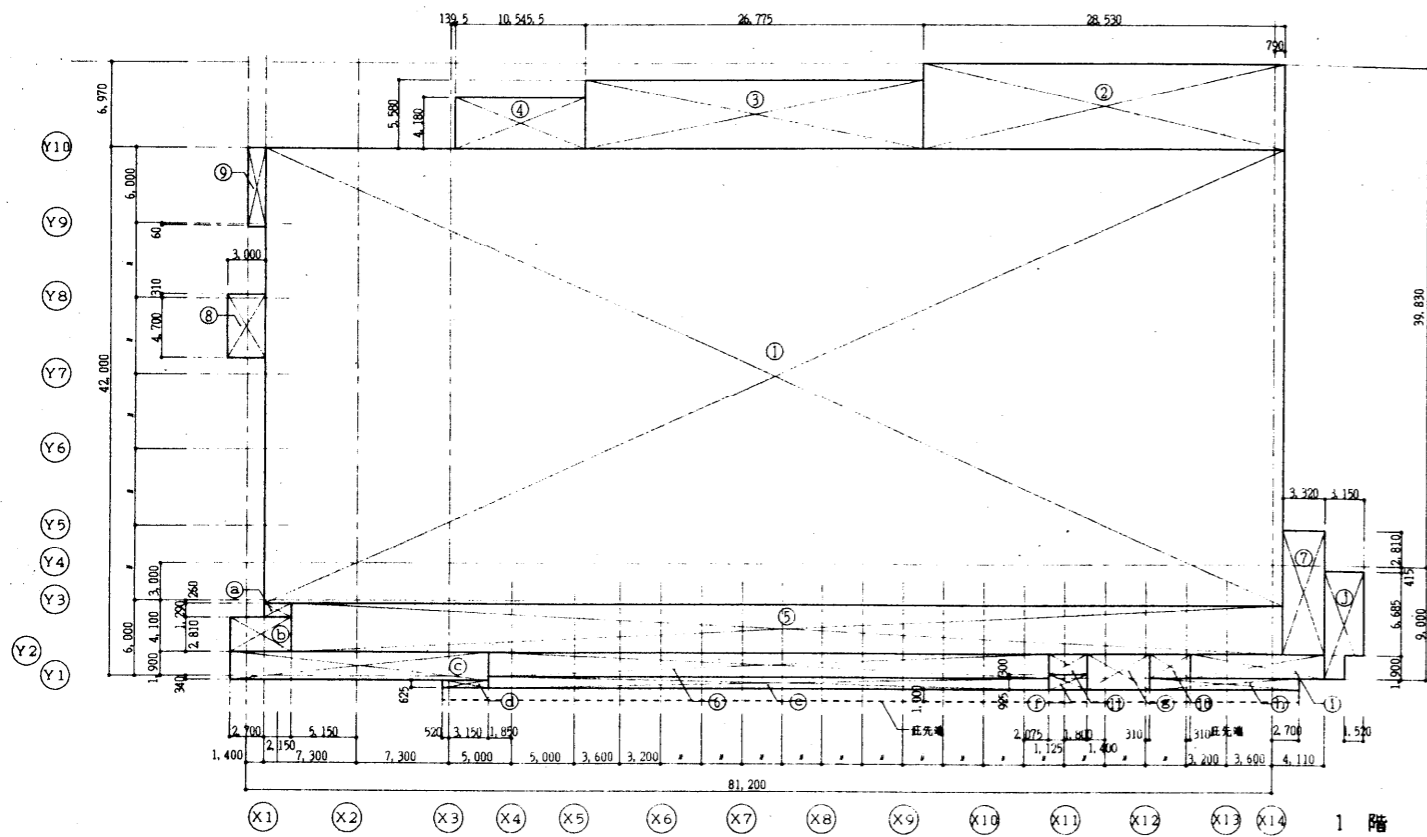
参考資料4: 既存水泳場意匠図



真北方向測定方法  
 測定者 (社) 豊和建築士会  
 測定日 H07.01.31 P.M 3:40  
 36度25分 139度03分

凡 例	
	建物
	無壁舎
	水路
	L型池
	コックル盤
	立木(松)
	芝
	照明
	石積
	境界
	植栽
	塀





建築面積				
①	80.590	×	36.260	2,922.193
②	28.530	×	6.970	198.854
③	26.775	×	5.580	149.404
④	10.5455	×	4.180	44.080
⑤	78.440	×	3.840	301.209
⑥	44.525	×	1.900	84.597
⑦	3.320	×	9.910	32.901
⑧	3.000	×	5.010	15.03
⑨	1.400	×	6.060	8.484
⑩	3.200	×	1.900	6.08
⑪	2.925	×	1.600	4.68
⑫	2.150	×	1.290	2.773
⑬	4.850	×	2.810	13.628
⑭	20.450	×	2.240	45.808
⑮	3.670	×	0.625	2.293
⑯	44.525	×	0.925	41.185
⑰	2.925	×	1.225	3.583
⑱	4.910	×	2.825	13.87
⑲	12.390	×	0.925	11.460
㉑	1.900	×	10.600	20.14
㉒	3.150	×	8.585-1.900<1.520	24.154
①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+ ⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+㉑+㉒				= 3,946.40 m <sup>2</sup>

1階 床面積		①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪ = 3,767.51 m <sup>2</sup>			
2階 床面積	⑫	55.820	×	9.910	553.176
	⑬	4.170	×	7.100	29.607
	⑭	16.200	×	12.260	198.612
	⑮	1.400	×	6.060	8.484
	⑯	1.600	×	23.430	37.488
	⑰	4.040	×	3.790	15.311
	⑱	5.520	×	4.410	24.343
	㉑	42.760	×	1.900	81.244
	㉒	3.800	×	7.310	27.778
	㉓	19.600	×	1.900	37.24
⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+㉑+㉒+㉓				= 1,013.28 m <sup>2</sup>	
3階 床面積	⑳	4.170	×	7.100	29.907
	㉔	46.430	×	1.900	88.217
	㉕	1.965	×	1.600	3.144
	㉖	1.400	×	1.600	2.24
	㉗	2.210	×	4.200	9.282
	㉘	3.800	×	7.310	27.778
	㉙	0.520	×	2.810	1.461
	㉚	38.800	×	2.600	100.88
㉛	5.520	×	1.200	6.624	
⑳+㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛				= 269.53 m <sup>2</sup>	
延べ床面積		1階 + 2階 + 3階 = 3,767.51 + 1,013.28 + 269.53 =		5,050.32 m <sup>2</sup>	



床下地リスト
F1: コンクリート金ゴテ
F2: コンクリート木ゴテ動土
F3: F2 + モルタル下地
F4:

壁下地リスト
W1: FU20 + PB21.5 (GLI法 ホードは天井まで)
W2: LGS + PB29.5+12.5 (両面 スラブまで)
W3: LGS + PB29.5+12.5 (両面 天井まで)
W4: モルタル下地
W5: コンクリートブロック
W6: LGS + CA26
W7:

天井下地リスト
C1: コンクリート打放し増修 (型枠B種 コーン壁: 樹脂モルタル充填)
C2: コンクリート打放し (型枠C種)
C3: LSC + PB29.5
C4: LSC + CA26 (Vカット突付)
C5:

不燃認定番号リスト
PB29.5 単不燃第2015号 EP
PB21.5 不燃第1003号 内装吹付
化粧PB29.5 (不燃) 不燃第1004号 GW+ガラスクロス包み 不燃第1032号
化粧PB29.5 単不燃第2016号 ビニルクロス 建築材料第0003号
SPB21.5 単不燃第2018号 バスリブ 単不燃(個)第2671号
RW21.2 不燃第1021号
CA26 不燃第1061号
FGボード10 不燃(個)第1424号

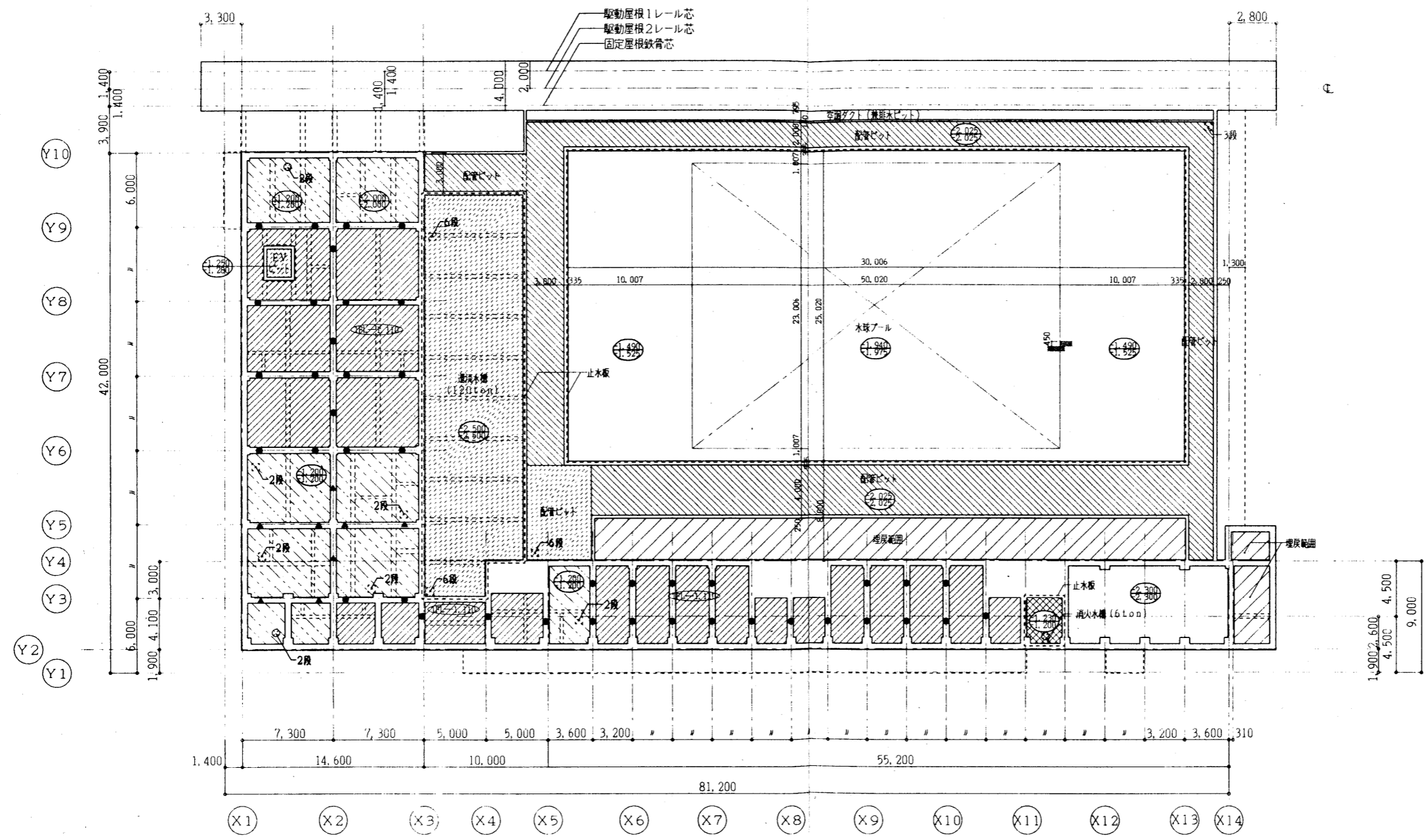
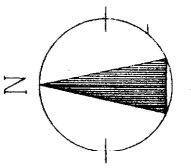
材料種類別呼号
PB 石膏ボード LGS 軽鉄骨仕切り壁 CB カーテンボックス
SPB シーリング石膏ボード FW 鋼鉄パーテーション BB プラインドボックス
CA ケイ酸カルシウム板 LSC 軽鉄下地 CL カーテンレール(ダブル)
化粧PB 化粧石膏ボード FU 現場発泡ウレタン吹付 C カーテン(ドレープ+レース)
RB ロックワール化粧板 GL GL工法(直貼り工法) R ロールスクリーン
FP フォームポリスチレン
GW グラスワール
RW ロックワール

塗料種類別呼号
VP 塩化ビニル樹脂エナメル
EP 合成樹脂エマルジョンペイント(アクリル系)
FP フタル酸樹脂エナメル
OP 合成樹脂調合ペイント
OSCL オイルステイン+クリアラッカー
AIP アルミニウムペイント
FU-BE フッ素樹脂エナメル焼付

内部仕上表 床面重量メッキ90g/m2(片面)以上、タテ工ボキシ塗料(JIS K 5664,1種)2面塗

Main table with columns: 区分, 室名, 下地, 床, 仕上高, 巾木又は腰, 高さ, 壁, 天井, 窓, 天井高, 柱型, 梁型, 備考, フロア/ボーン, 階数/メッシュ. Rows include 1階 (観覧室, WC1, 監視室, 選手控室, 器具庫, 機械室2, 倉庫1, スライディングドア収納庫・DS, DS-1 (階段2内), OA・EA, 通路2), プール室 (プール, プールサイト, 通路1), 2階 (ホール, トレーニング室, WC3, 玄関控室, 通路A), 2・3階 (観覧席(2・3階), 通路B, WC2(男・女), 身障者用WC, ロビー2, ブリッジ(ロビー2上部), 通路C(3階)), 共通 (DS-2(屋外階段2), 倉庫2, 階段1, 階段2, PS内).

特記
1. 特記なき限りコンクリート金ゴテのコンクリート打増は、仕上厚みで10とする。
2. 床仕上げレベル・躯体レベルは、基準F1よりの高さを示す。
3. ビニル床シートの接着剤は、原則としてJISA5536による。
4. 巾木の高さは、床仕上げからの高さを示す。
5. 天井の高さは、基準F1よりの高さを示す。
6. 特記なき限りLGS壁は天井(線又はスラブ)まで築ること。
7. 特記なき限り天井下地は、軽鉄天井下地とする。
8. コンクリート化粧打放し仕上において、補修が必要な場合は、超耐候性アクリルシリコン樹脂系仕上げを施すこと。(古田工法等以上)
9. 原則として外部に面する内装は、現場発泡ウレタン20を施すこと。
10. 室内を通る雨水配管(通気タイプ)を施すこと。外部配管は、特記なき限り配管用保冷材(SGP)の上、FP塗装。
11. グラスワールネジ・釘は25mm厚下地にはアルミ見切り釘をいれること。
12. PB・CAの打放しとしてRC部とLGS部の隣接する場合は、RC部はGL工法又は接着剤工法を用い、塩ビジョイナーを取付ける。
13. 床仕上において、異種仕上材の境界には、見切りとしてステンレス目地を90度設置。
14. ルーフドレン廻りのスラブ下は、1,000×1,000の範囲でスタブの打増しを行う。
15. スチール材を外部に使用する場合は、溶融亜鉛メッキを施し、FP塗装を行う。
16. PB・化粧PBは、下地不燃の内装用である場合は、不燃材認定品を使用する。
17. 壁・天井におけるPBの幅目は、テープジョイントとしジョイントレスに仕上げる。
18. 天井の骨格は、室内にあっては1.5m以上、屋外にあっては1.0m以上の場合は、取付間隔1.5m程度に90度φ及び、19×10×1.2以上を用いて吊りボルトの取り付け補強を行い、水平つなぎ材は、端部を壁に固定する。
19. スチール材を外部及びプール室・観覧席に使用する場合は、溶融亜鉛メッキを施す。
20. ボード張り出隅部は、コーナー保護物(アルミ製)を使用する。
21. 1階床下(プール室を除く)は、FP25打込みとする。
22. 特記なき限りコンクリート打放し壁のコンクリート打増は、10とする。
23. プールサイト下の遺尿水溜り床仕上げは、エポキシ系塗料(プール用)とする。



山下・福島特定設計委託共同企業体

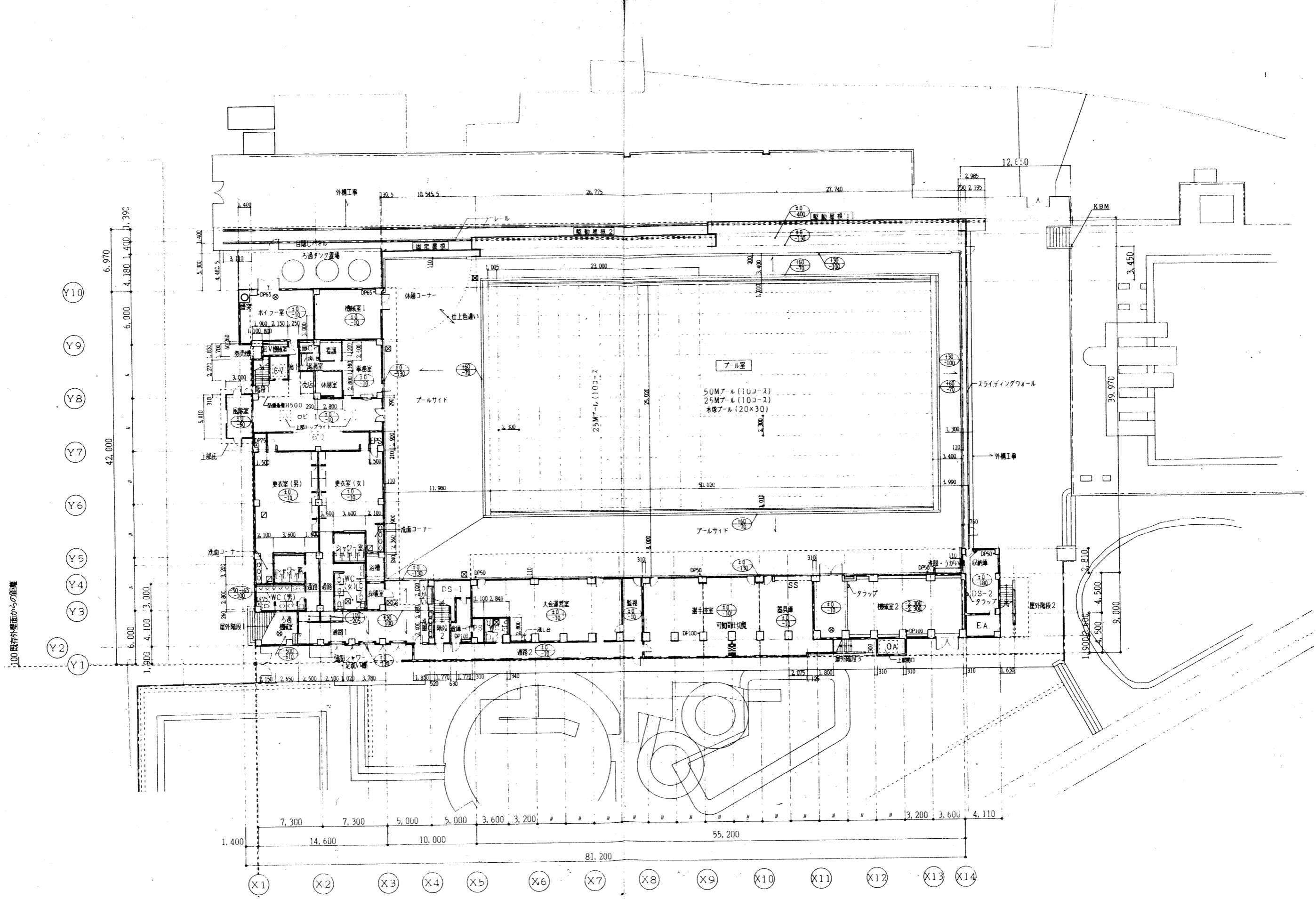
訂正

特記  
 地盤表層処理は下記を断り RCT 設とす  
 ① 舗装の厚さ ② 断りラフ  
 ③ 地盤のまじり ④ 10 - FLからの埋戻し  
 ⑤ 10 - FLからの埋戻し  
 上置MH  
 2階-クレープ降敷も示す  
 ▲ 通気管 (上置) VP100φ  
 + 通気管 (下置) VP200φ/2  
 ● 通気管 (上置) VP100φ

県立敷島公園屋内水泳場 (仮称) 建築工事

図面内容  
 ピット平面図  
 縮尺  
 1/200

図面番号  
 A-012  
 図面区分  
 建築一般図



100 既存外壁面からの距離

100 既存外壁面からの距離

山下・福島特定設計委託共同企業体

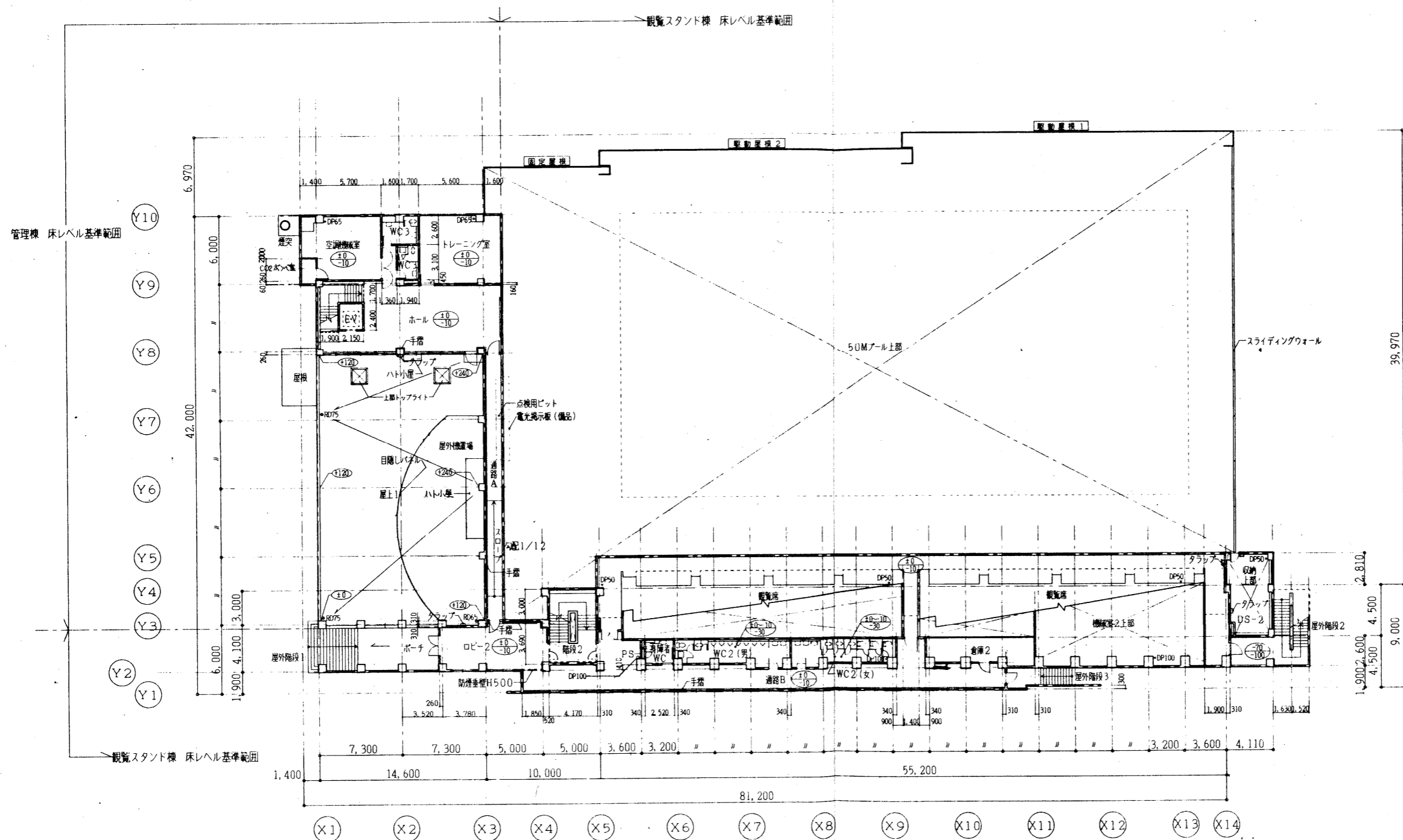
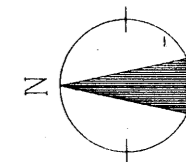
竣工図 保管	訂正
承認	
確認	
作成	

特記	設計GL=KBM-1.67M
	RC造
	LGS造
	CB造 T150化粧
	屋内消火栓(消火器併設型)

鉄筋製MH6000 (防水、防臭型)	鉄筋製化粧MH6000 (集塵防臭型)
フロアパッチ6000 (アルミ材、防臭型)	
①②	FLからの仕上げレベル
③④	FLからの躯体レベル

県立敷島公園屋内水泳場(仮称)建築工事

図面内容	1階平面図・配置図	図面番号	A-013
縮尺	1/200	改訂/内	
		区分	建築一般図



山下・福島特定設計委託共同企業体

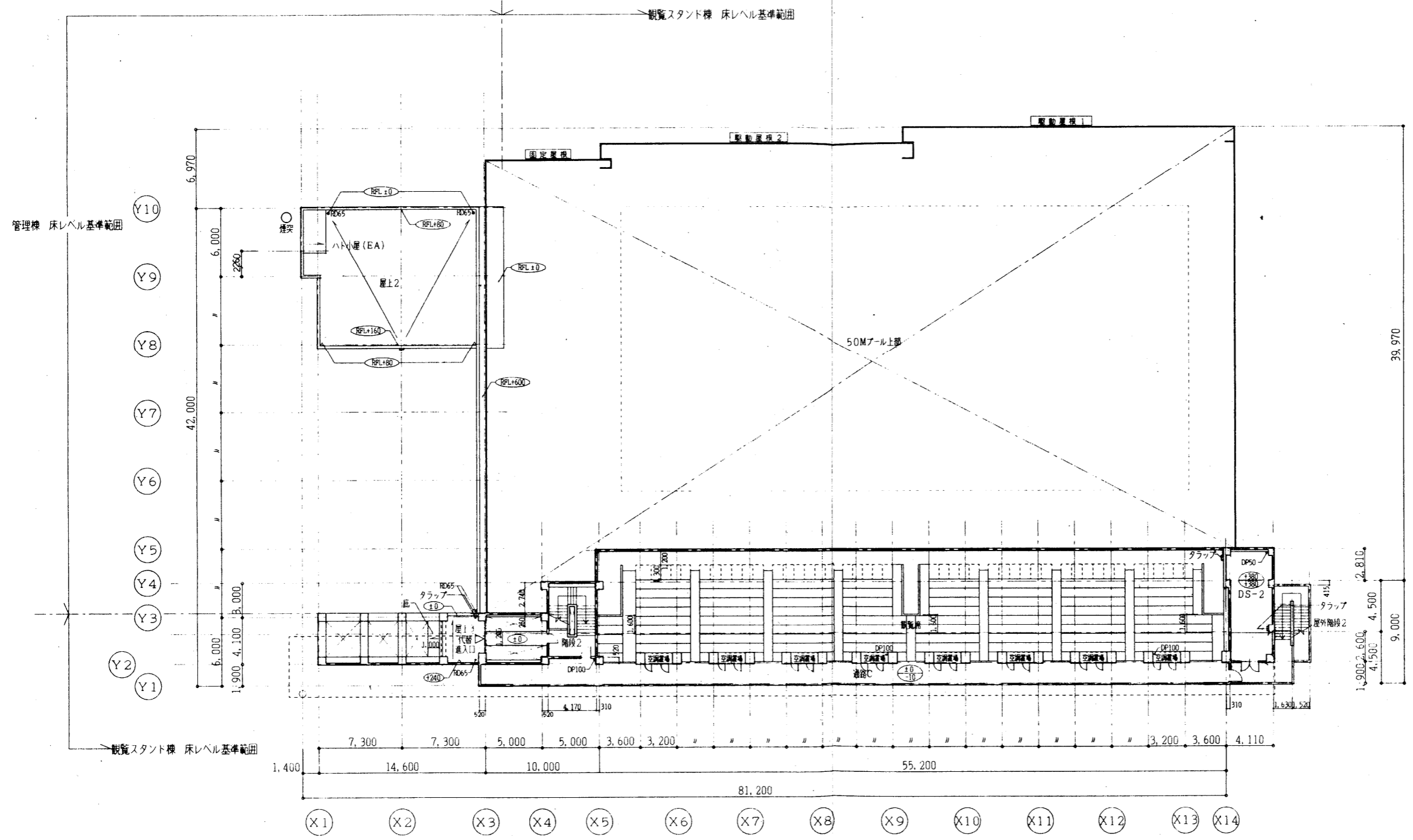
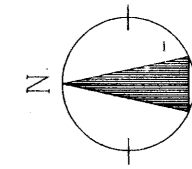
竣工図 保管	訂正
承認	
確認	
作成	

特記 RC壁 LGS壁 CB壁 T150化粧 屋内消火栓 (消火器具設置)
---

2階2FL=観覧スタンド2FL+700とする。  
 ⑩ FLからの上上レベル  
 ⑪ FLからの標準レベル

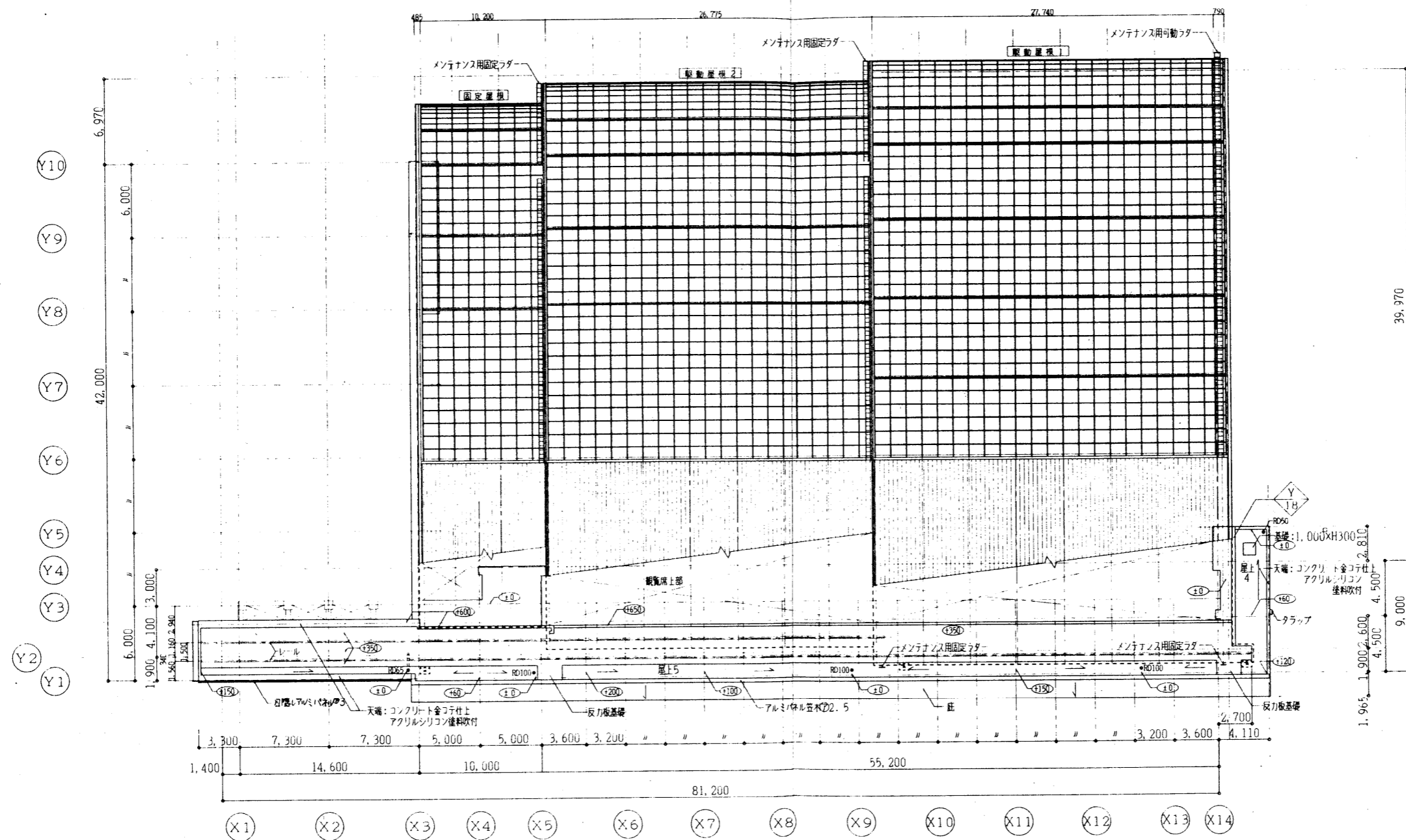
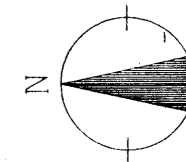
県立敷島公園屋内水泳場(仮称)建築工事

図面内容	2階平面図	図面番号	A-014
縮尺	1/200	区分	建築一般図



山下・福島特定設計委託共同企業体	竣工図 図管	訂正	特記 RC壁 LGS壁 CB壁 T:50%化粧 〇 屋内内入れ (消火器設置型)	観覧棟RFL=観覧スタンド棟3FL-300とする。 〇 FLからの仕上レベル 〇 FLからの観床レベル	図面内容	3階平面図	図面番号	A-015
	承認 確認 作成				県立敷島公園屋内水泳場 (仮称) 建築工事	縮尺 1/200	区分 建築一般図	





山下・福島特定設計委託共同企業体

竣工図保管	訂正
承認	
確認	
作成	

特記	RC壁
	LGS壁
	CB壁 T150化粧種
1:1	コンクリート平板 800×500×H100
2:2	屋内消火栓(消火器併設型)

丸鋼(ステンレス製)  
 ① — FLからの駆体レベル

県立敷島公園屋内水泳場(仮称)建築工事

図面内容

屋根伏図

縮尺

1/200

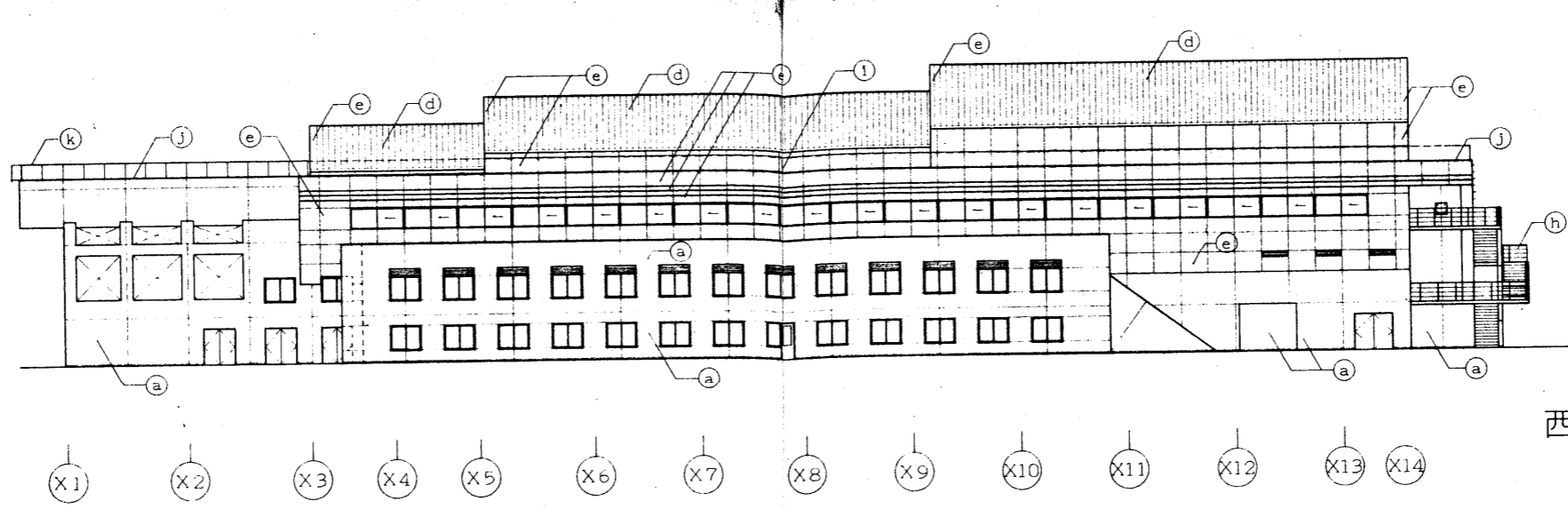
図面番号

A-016

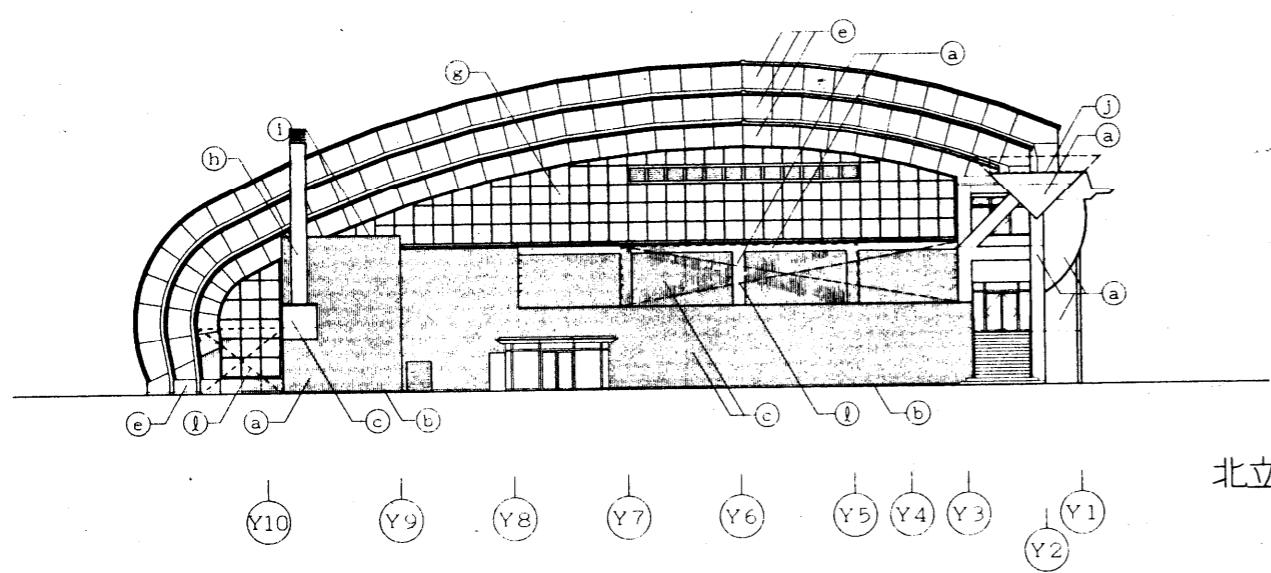
数/内

区分

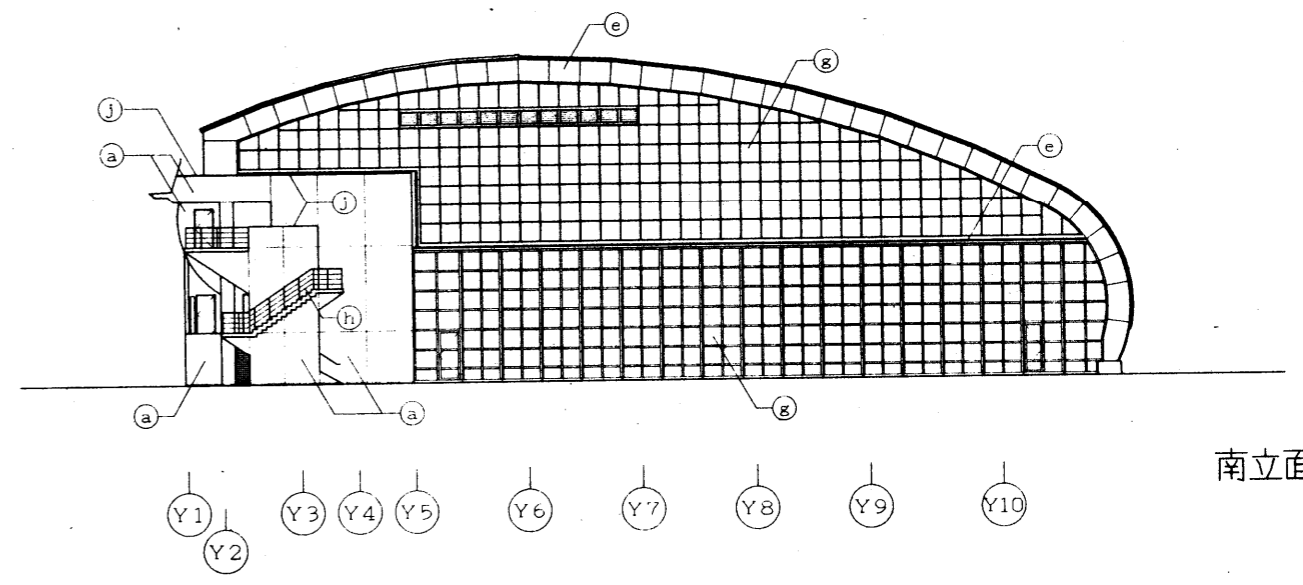
建築一般図



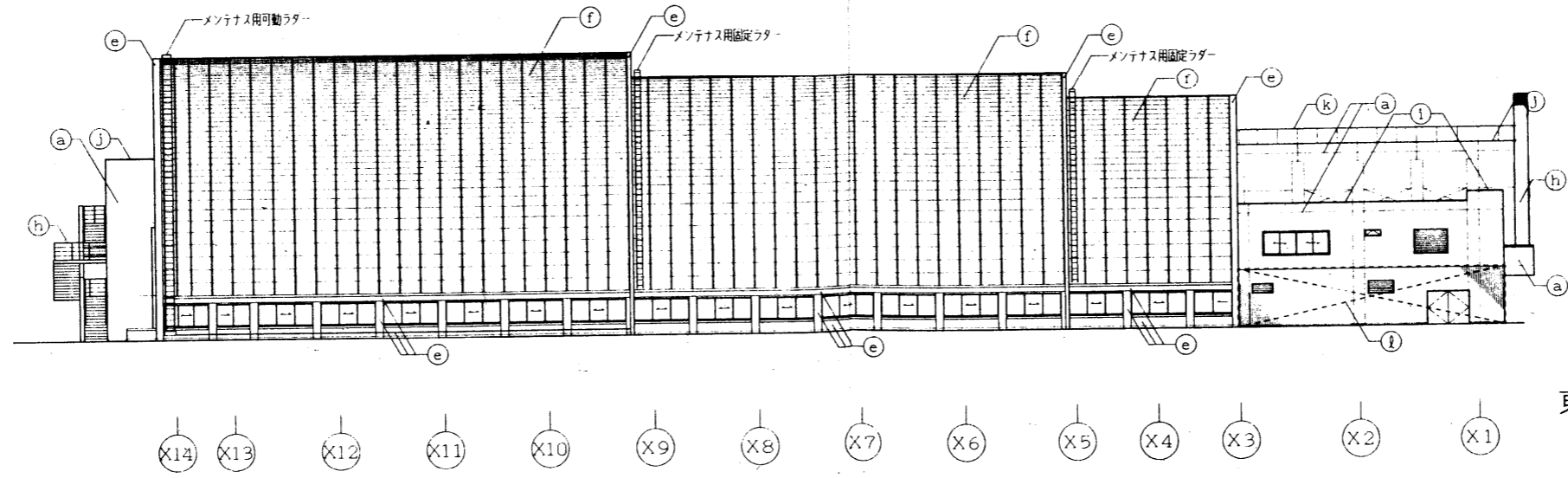
西立面图



北立面图



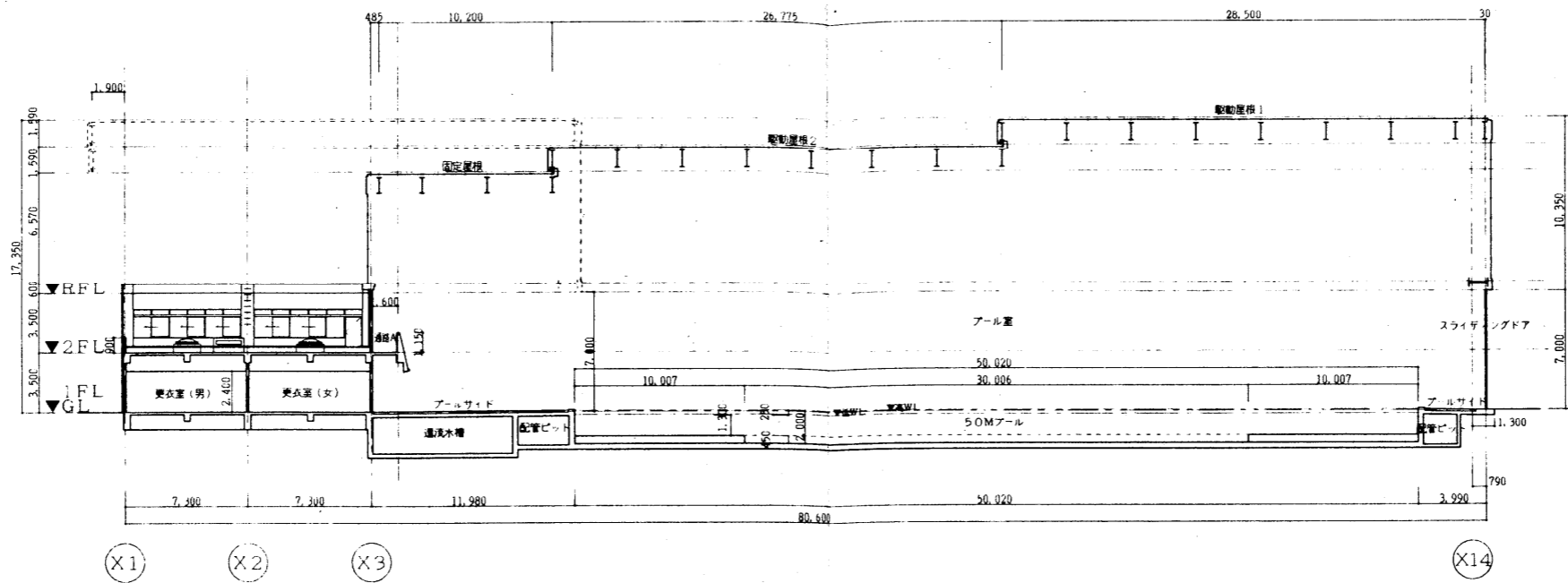
南立面图



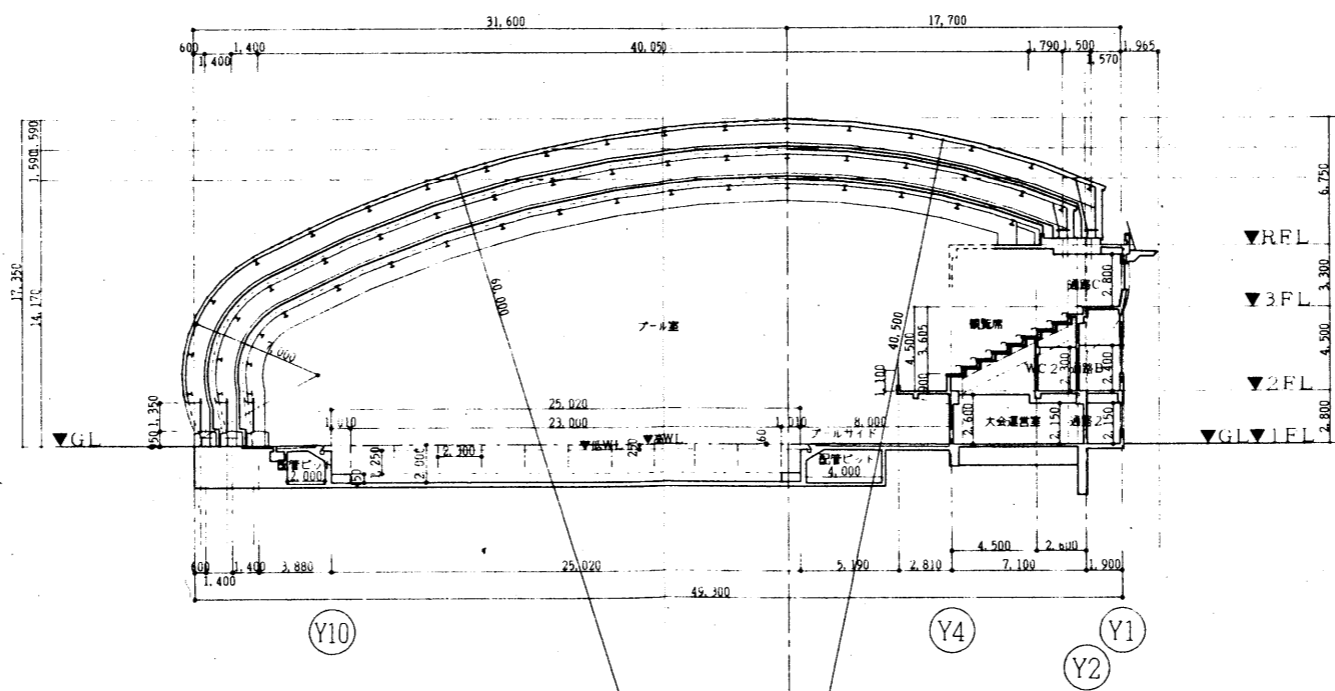
東立面图

凡例

記号	仕上等
(a)	コンクリート化粧打放し仕上の上、アクリルシリコン系樹脂塗料吹付 (MOE,SD)
(b)	コンクリート化粧打放し仕上
(c)	溶融アルミメッキ鋼板φ0.5キーストンプレート加工
(d)	溶融アルミメッキ鋼板φ0.4立平葺(カービングルーフ)
(e)	アルミパネルφ2.5
(f)	複層ガラス (FL6+A6+PWC6.8)
(g)	強化ガラス
(h)	スチール、溶融亜鉛メッキの上、7/8インチφ1.5壁
(i)	アルミ笠木
(j)	天端: コンクリート金コテ仕上の上、アクリルシリコン系樹脂塗料吹付 (透明)
(k)	目隠しパネル: 7/8インチφ30
(l)	目隠しパネル: 溶融アルミメッキ鋼板φ0.5キーストンプレート加工



X-X断面図



Y-Y断面図

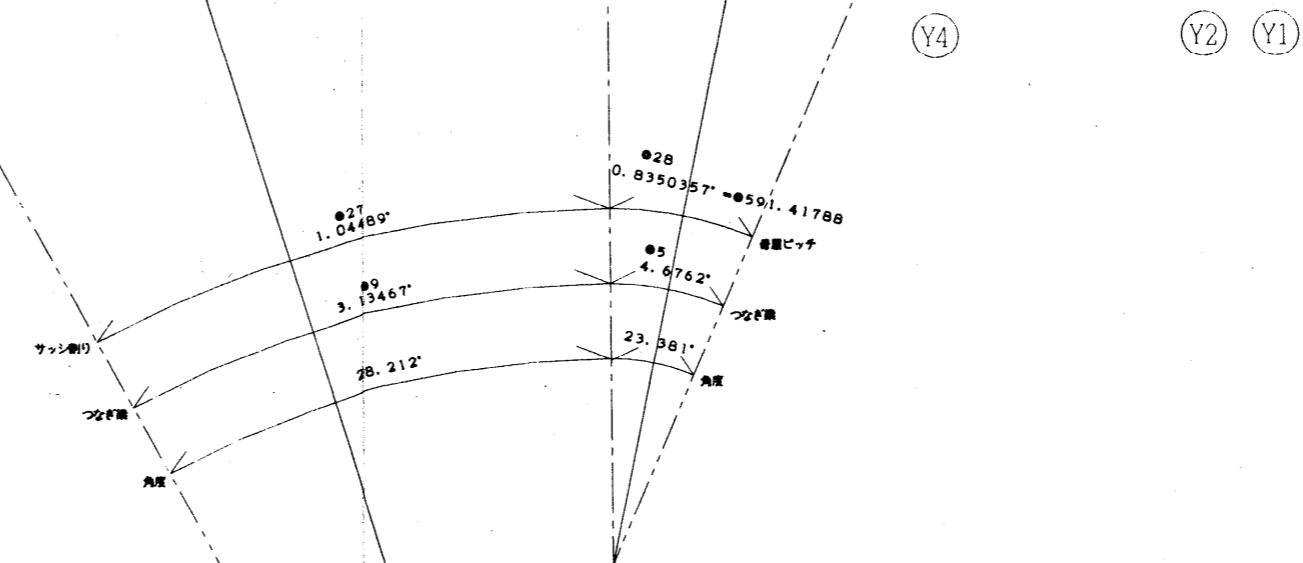
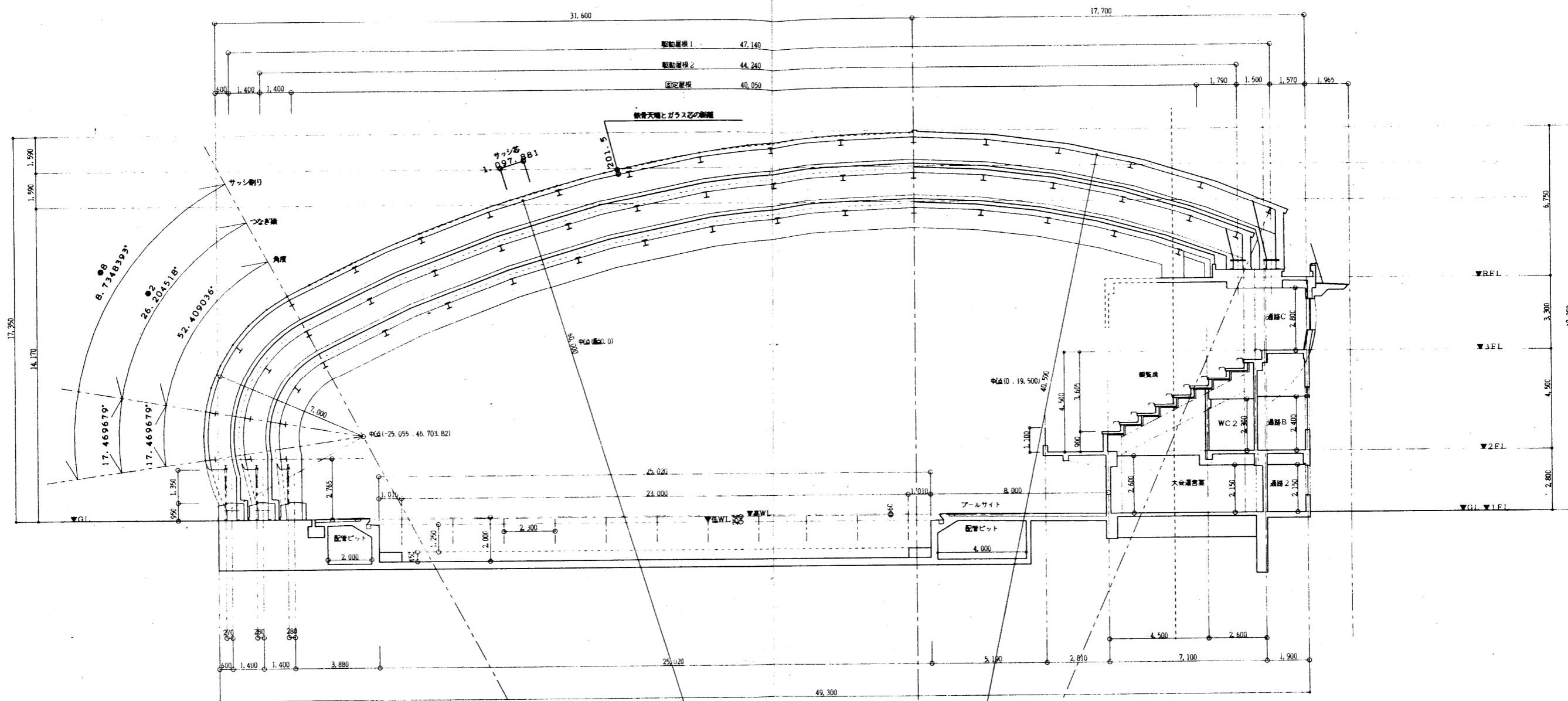
山下・福島特定設計委託共同企業体

竣工図	保管	訂正
承認		
確認		
作成		

特記

県立敷島公園屋内水泳場(仮称)建築工事

図面内容	断面図-1	図面番号	A-018
縮尺	1/200	区分	建築一般図



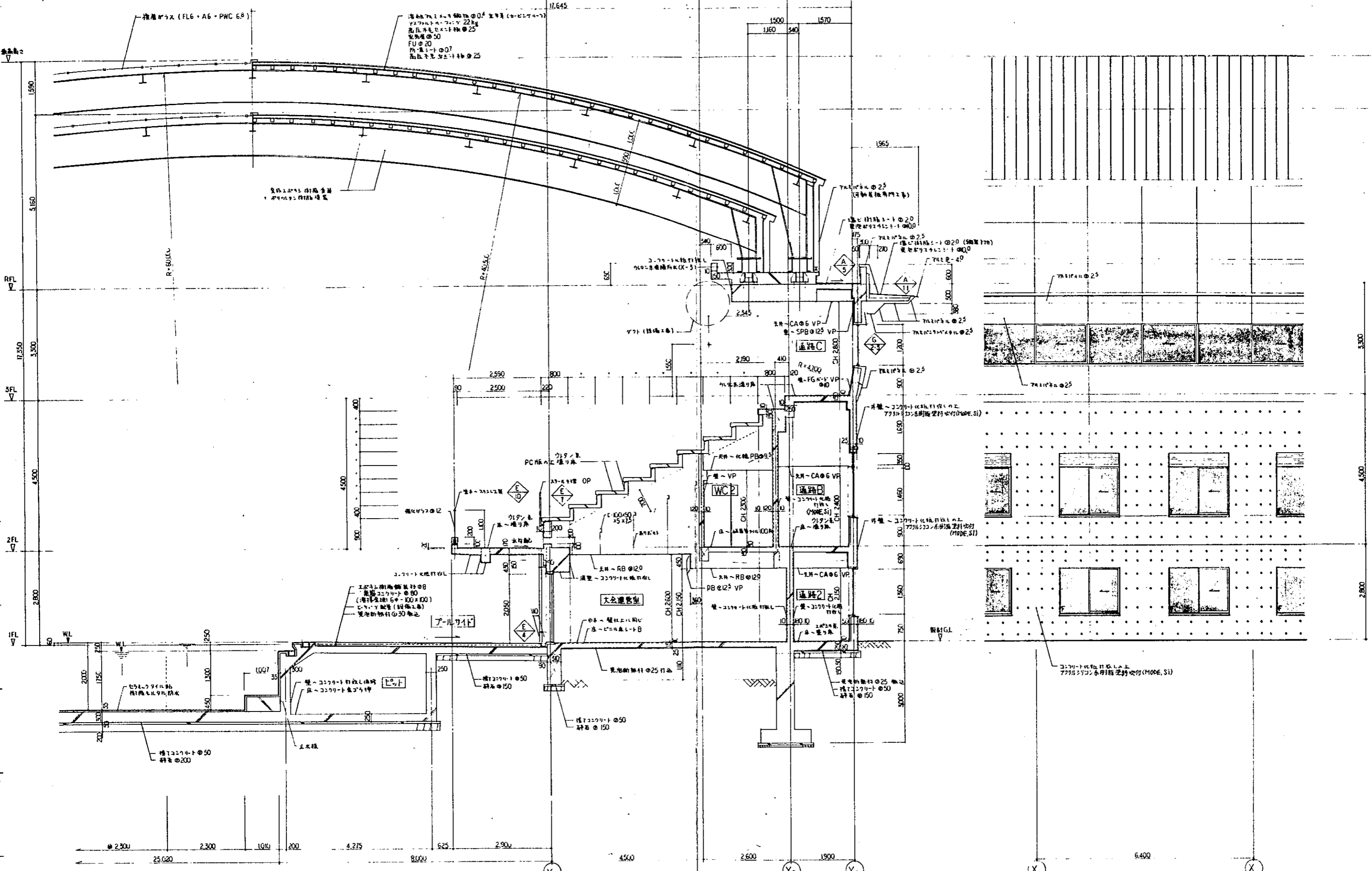
山下・福島特定設計委託共同企業体

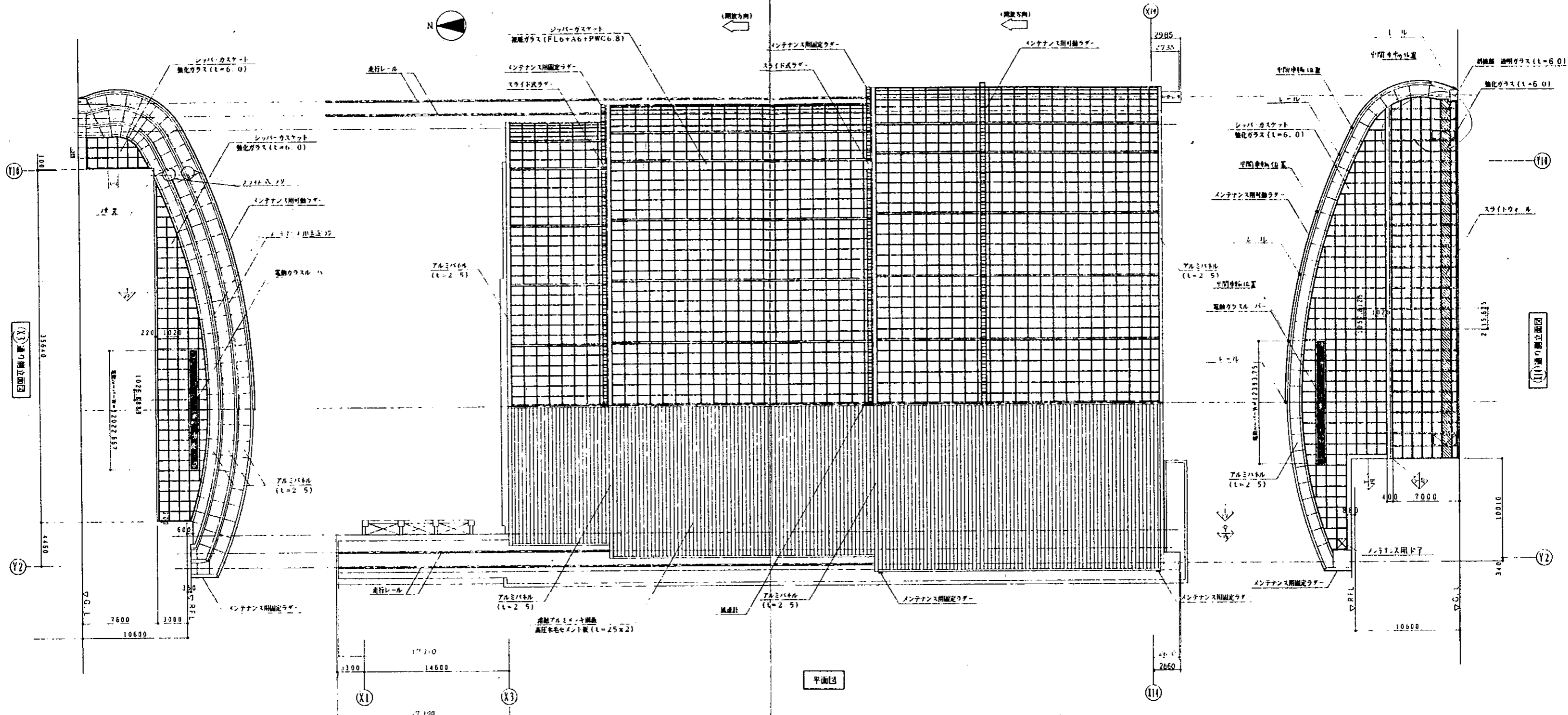
東工 監理	訂正
承認	
確認	
作成	

特記

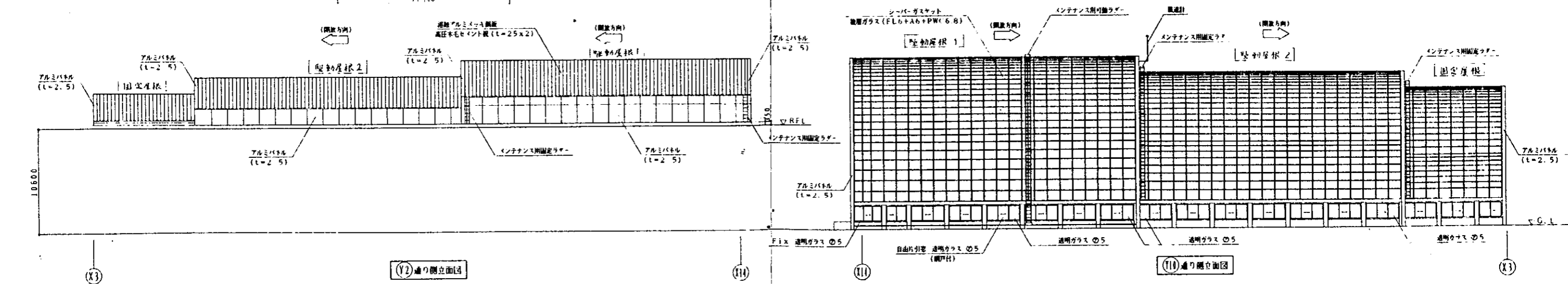
県立敷島公園屋内水泳場（仮称）建築工事

図面内容	断面図-2	図面番号	A-019
縮尺	1/100	区分	建築一般図





平面図



(Y2) 通り側立面図

(X11) 通り側立面図